

明治安田生命 夏に関するアンケート調査を実施！
夏休みに使う金額は昨年から1.1万円ダウン、過去最低に！
今年の夏休みは外出自粛で、自宅でゆっくり過ごす人が圧倒的多数！
そんな今年の夏休みを表す漢字一文字はズバリ「家」！

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、夏休みを前に、夏に関するアンケート調査を実施しましたのでご報告します。

1. 夏休みに使う金額 … (P5)

■夏休みに使う金額は2006年の調査開始以来、過去最低！
新型コロナウイルスによる外出自粛のためお金の使い道がない！？
夏のボーナスの使い道は「預貯金」に！

- ・今年の夏休みに使う金額の全体の平均額は「53,807円」と、昨年から「11,350円」減少し、2006年の調査開始以来の最低額に！
- ・夏休みに使う金額を昨年より減らすと回答した人のうち3分の2以上（68.4%）が「外出自粛によりお金の使い道がない」からと回答！
- ・夏のボーナスの使い道は「預貯金」（73.1%）がダントツ！2位（「趣味・レジャー」27.8%）以下を大きく引き離す！

2. 夏休みの過ごし方 … (P8)

■「自宅でゆっくり」過ごすとの回答が圧倒的多数！
理想の夏休みの過ごし方のトップは「国内旅行」！

- ・「自宅でゆっくり」との回答は73.4%で、2位以下と60pt以上の差をつけ圧倒的多数に！
- ・一方、理想の過ごし方のトップである「国内旅行」（50.6%）は、実際の過ごし方では9.3%にとどまり、旅行を控えている現状が浮き彫りに！

3. 帰省 … (P9)

■今夏も帰省を控える人が多数派！
帰省先が遠いほど、孫が祖父母と会えない期間が長期化！？

- ・今夏に帰省予定がある人は18.6%に対して、帰省予定がない人は42.7%と倍以上の差！
- ・首都圏などで初回の緊急事態宣言が発令された2020年4月以降に帰省していない人は全体で50.2%、そのうち帰省先が遠方の人（帰省先が同一もしくは隣接する都道府県以外の人）の場合は70.0%と長期間帰省を控えている現状がより顕著に！

4. 今年の夏休みを表す漢字一文字

… (P 1 1)

■「自宅でゆっくり」過ごす夏休みを反映して「家」！

- ・ 今年の夏休みの過ごし方を表す漢字一文字は「家」が35.9%とトップ！一方、昨年度のトップ「耐」は5位（14.6%）に後退！「with コロナ」の意識定着の表れか！？
- ・ 2位以下は「控」（23.5%）、「近」（23.0%）「節」（17.5%）と続き、外出自粛や遠出を控えて支出を抑える意識が結果に表れる！

（番外編）夏が似合うアーティスト

… (P 1 2)

■夏といえば、やっぱり「サザンオールスターズ」！

- ・ 1位の「サザンオールスターズ」は圧倒的な人気により全年齢層でトップを獲得！
- ・ 2位の「TUBE」は30代以上の年齢層から高い支持！
- ・ 3位の「湘南乃風」は20代と30代で根強い人気！

対象者の属性

1. 調査対象

20代から50代までの男女 1,120人

(注)「4. 今年の夏休みを表す漢字一文字」「(番外編)夏が似合うアーティスト」は、20代から70代までの男女1,680人のデータを使用

2. 調査エリア

全国

3. 調査期間

2021年6月21日(月)～6月25日(金)

4. 調査方法

インターネット調査

5. 回答者の内訳

(単位:人)

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	計
男性	140	140	140	140	140	140	840
女性	140	140	140	140	140	140	840
計	280	280	280	280	280	280	1,680

【 目 次 】

1. 夏休みに使う金額	5 ページ
2. 夏休みの過ごし方	8 ページ
3. 帰省	9 ページ
4. 今年の夏休みを表す漢字一文字	11 ページ
(番外編) 夏が似合うアーティスト	12 ページ

1. 夏休みに使う金額

**夏休みに使う金額は2006年の調査開始以来、過去最低！
コロナ禍による外出自粛のためお金の使い道がない！？
夏のボーナスの使い道は「預貯金」に！**

- 今年の夏休みに使う金額について質問したところ、全体の平均額は「53,807円」と2006年の調査開始以来、最低額となりました。これはコロナ禍による外出自粛のため過去最低となった昨年度の金額を「11,350円」も下回っています。
- 夏休みに使う金額の昨年度からの変化について質問したところ、全体の約4割（38.7%）が「減らす予定」と回答し、「増やす予定」（3.8%）の約10倍となりました。年齢層別では30代以上は40%が「減らす予定」と回答しており、「増やす予定」を大きく上回っています。一方で20代は他の年齢層と比べて「減らす予定」と回答した人が34.6%と少なく、「増やす予定」との回答（6.4%）も多くなっています。
- 「減らす予定」と回答した人にその理由を聞いたところ、新型コロナウイルスによる「外出自粛により使い道がないため」と回答した人が68.4%と突出しています。
- また、各世帯における今年の夏のボーナス額について質問したところ、平均額は「569,591円」でした。その使い道は「預貯金」が73.1%とダントツとなり、2位以下（2位「趣味・レジャー」（27.8%））を大きく引き離す結果となりました。
- 外出自粛でお金の使い道がないため、夏休みに使う金額を減らして貯蓄している現状がうかがえます。

～フェロー チーフエコノミスト 小玉 祐一はこう見る！～

■明治安田総合研究所 フェロー チーフエコノミスト 小玉 祐一

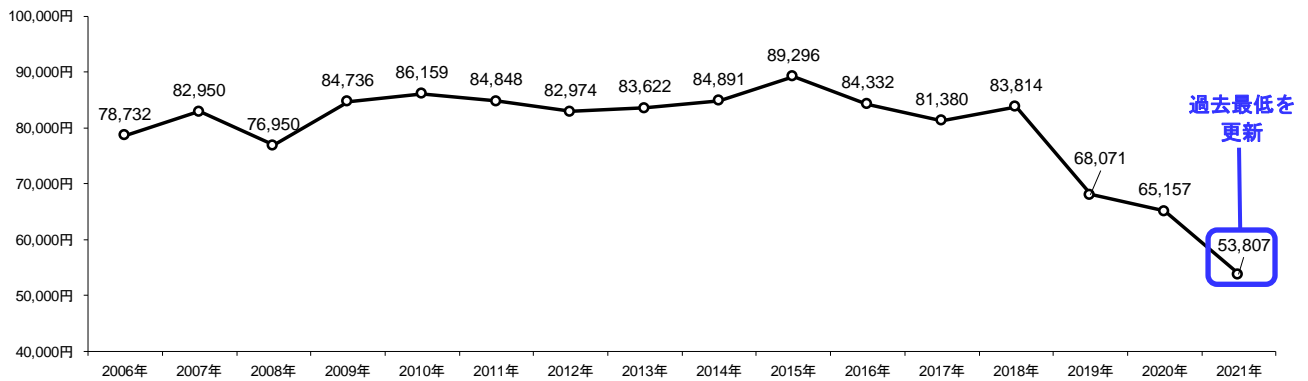


今年の夏休みに使う金額が昨年より減少したのは、新型コロナウイルスの感染動向に昨年と今年とで大きな差があるためと思われます。

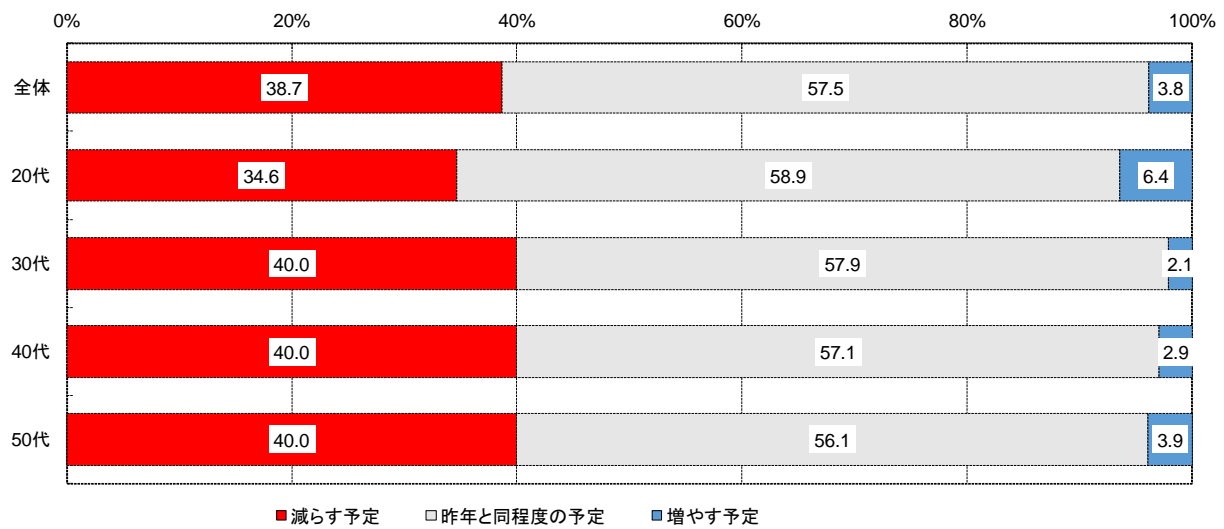
昨年の7月時点では、感染者数は大きく増加していませんでしたが、今年は感染者数が急拡大中で、東京など複数の都市が緊急事態宣言あるいはまん延防止等重点措置の対象になっています。実際、夏休みに使う金額を「減らす」理由を聞くと、「外出自粛」が圧倒的で、「収入の減少」の2倍以上に達しています。

「ボーナスが減るため」との回答が10%強しかないのも注目です。こうした結果は、家計に消費余力が残っていることを示唆しています。このまま順調にワクチン接種が進み、秋口以降、経済活動の制限が順次解除されれば、「ペントアップデマンド（繰越需要）」と言われる、潜在的な消費需要の顕在化が期待できるかもしれません。

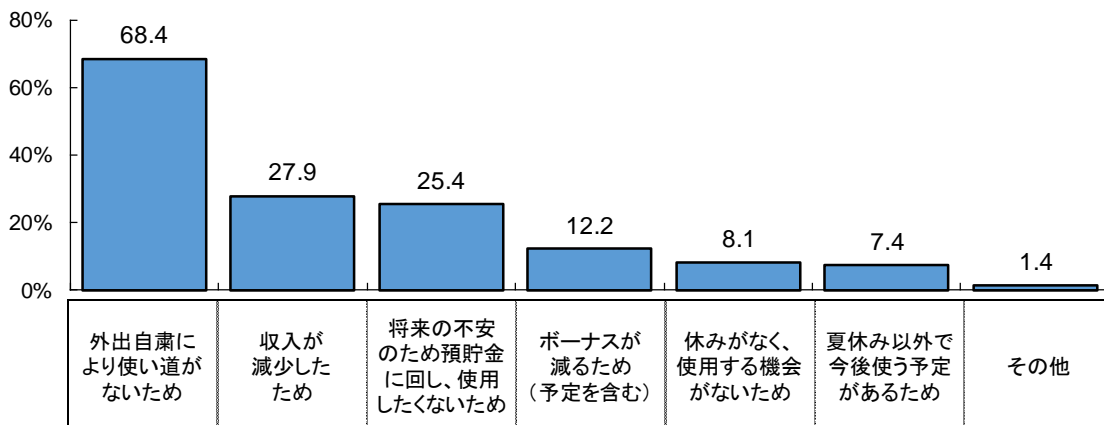
■夏休みに使う金額の推移



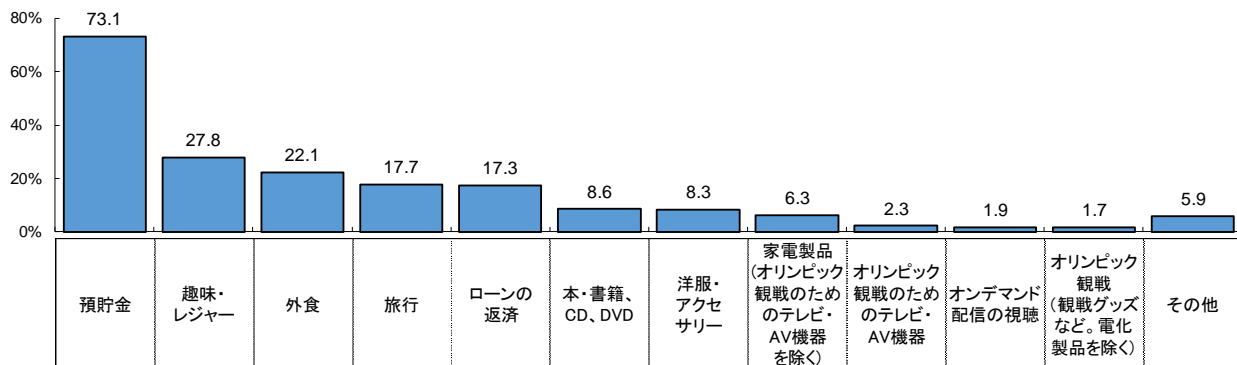
■夏休みに使う金額の増減



■夏休みに使う金額を「減らす」理由（複数回答）



■夏のボーナスの使い道（複数回答）

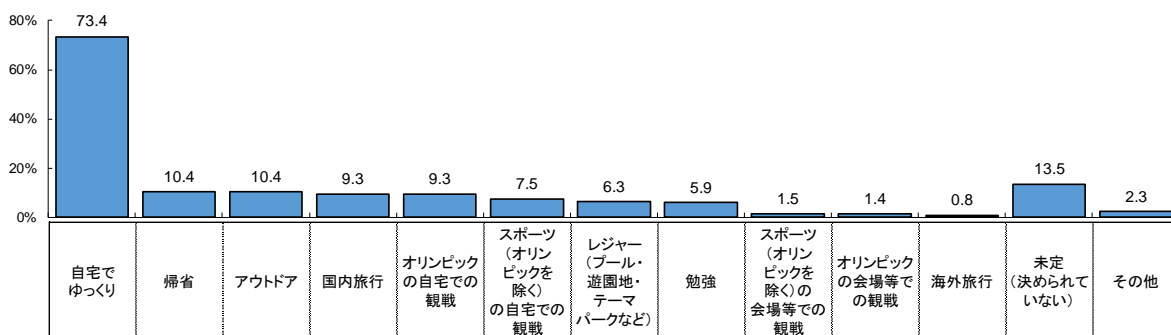


2. 夏休みの過ごし方

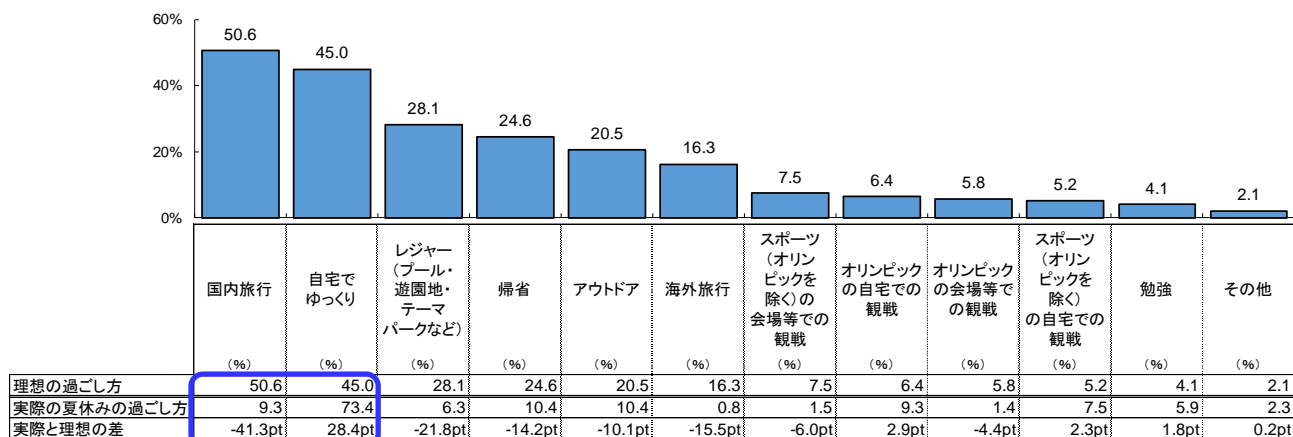
**「自宅でゆっくり」過ごすとの回答が圧倒的多数！
理想の夏休みの過ごし方のトップは国内旅行！**

- 今年の夏休みの過ごし方について質問したところ、「自宅でゆっくり」過ごす人が73.4%にも上り、同率2位の「帰省」と「アウトドア」（いずれも10.4%）を60pt以上引き離してトップでした。
- 理想の夏休みの過ごし方についても質問したところ、「自宅でゆっくり」過ごすとの回答が45.0%であり、理想と現実の差から多くの方が外出自粛を余儀なくされている現状が見て取れます。
- また、理想の過ごし方のトップは「国内旅行」で50.6%でしたが、実際に予定している人は9.3%であり、多くの方が旅行を控えている現状がうかがえます。

■今年の夏休みの過ごし方（複数回答）



■理想の夏休みの過ごし方（複数回答）



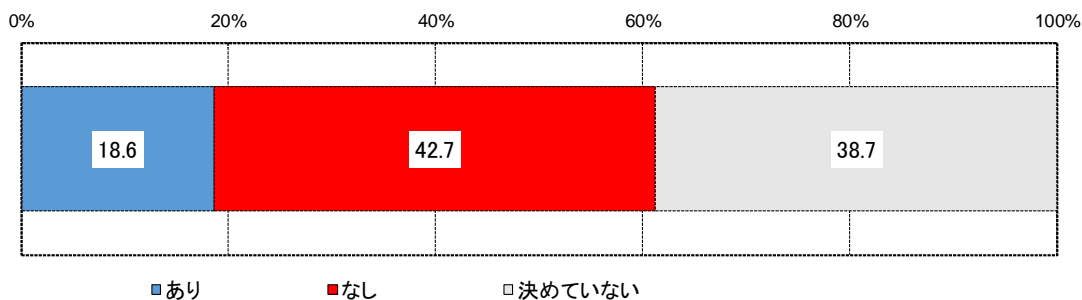
国内旅行等を控えて自宅で過ごす
現状が浮き彫りになる

3. 帰省

**今夏も帰省を控える人が多数派！
帰省先が遠いほど、孫が祖父母と会えない期間が長期化！？**

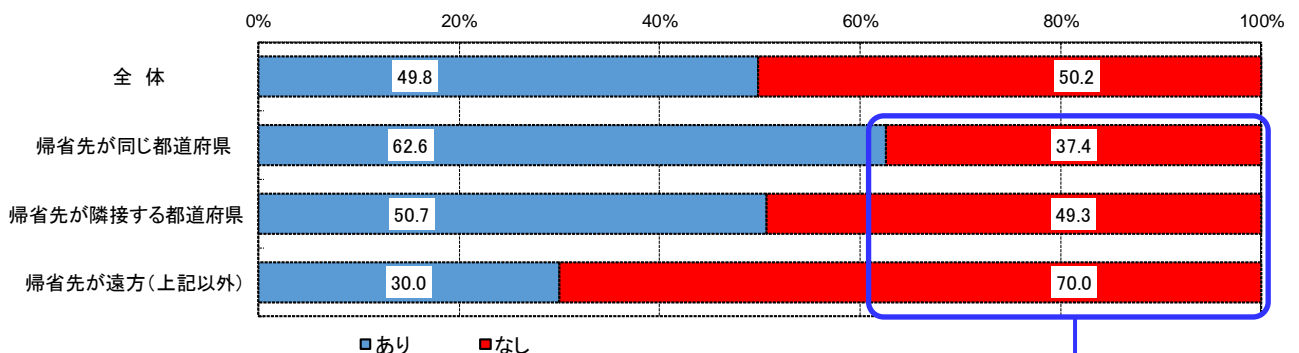
- 今夏の実家への帰省有無について質問したところ、「帰省予定がない」人が42.7%となり、「帰省予定がある」人（18.6%）の倍以上となりました。
- 首都圏などで初回の緊急事態宣言が発令された2020年4月以降の帰省有無について質問したところ、半数以上の人（50.2%）が帰省していませんでした。
- さらに帰省先が遠方（帰省先が自宅と同一もしくはその隣接する都道府県以外の人、以下同じ）の場合は、実に70.0%の人が2020年4月以降に帰省していませんでした。
- また、調査を実施した2021年6月末時点で帰省先の家族と会っていない期間について質問したところ、全体の平均では約1年3ヵ月間（15.2ヵ月）でした。帰省先ごとに見たところ、帰省先が自宅と同じ県の場合は約8ヵ月（8.1ヵ月）である一方、帰省先が遠方の場合は約2年間（23.3ヵ月）となりました。
- このことから、実家が遠方になるにつれて帰省を控えて、孫が祖父母と会えてない期間が長期化している現状がうかがえます。

■今夏の実家への帰省予定有無



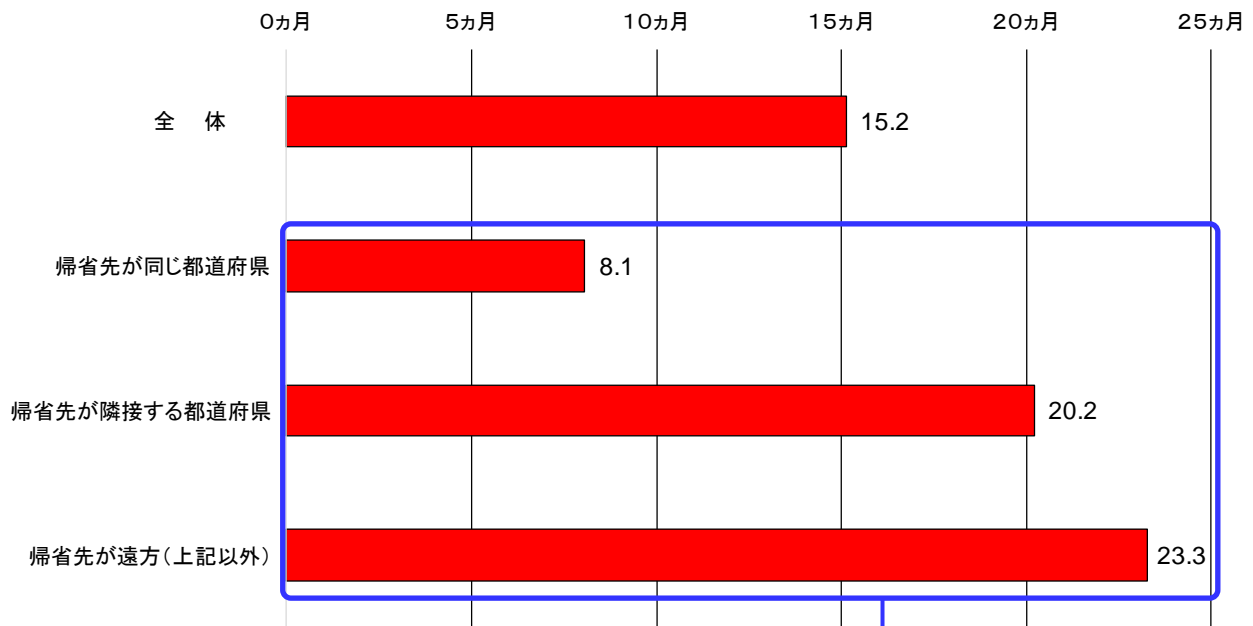
(注) 回答者自身の帰省先がない場合は離れて暮らす子ども等の帰省予定を回答

■2020年4月以降の帰省有無



帰省先が遠いほど
帰省していない結果に

■ 帰省先の家族と会えていない期間



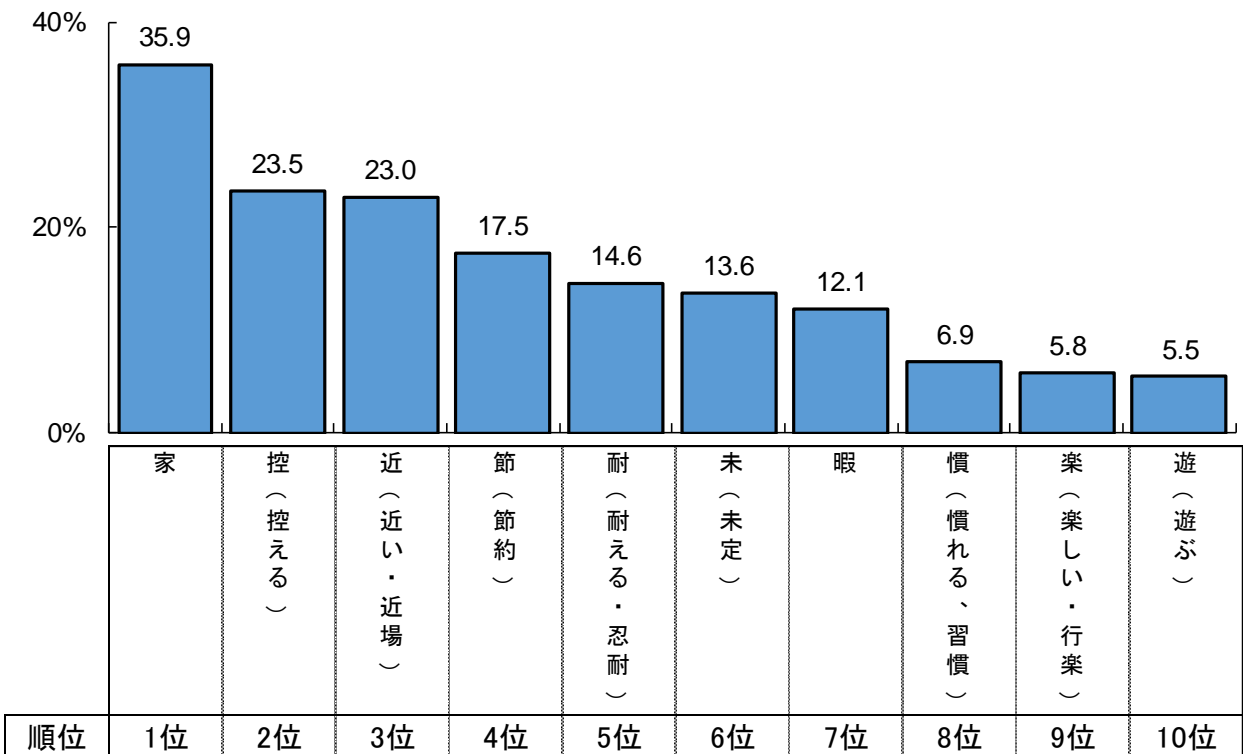
帰省先が遠くなるにつれて、帰省先の
家族と会えていない期間が長期化

4. 今年の夏休みを表す漢字一文字

「自宅でゆっくり」過ごす夏休みを反映して「家」！

- 今年の夏休みを表す漢字一文字について質問したところ、トップは「家」が選ばれる結果となりました。「2. 夏休みの過ごし方」でトップの「自宅でゆっくり」過ごすことが反映されているようです。
- 一方、昨年首位の「耐」は5位に後退しています。新型コロナ感染拡大から1年以上経過し、コロナは耐え忍ぶものではなくなり、「with コロナ」の意識が定着しつつあるのかもしれませんが。
- 2位以下には「控」、「近」、「節」と続き、外出自粛や遠出を控えて支出を抑える夏休みであることを連想させる一文字が並んでいます。

■今年の夏休みを表す漢字一文字（3つまで回答）

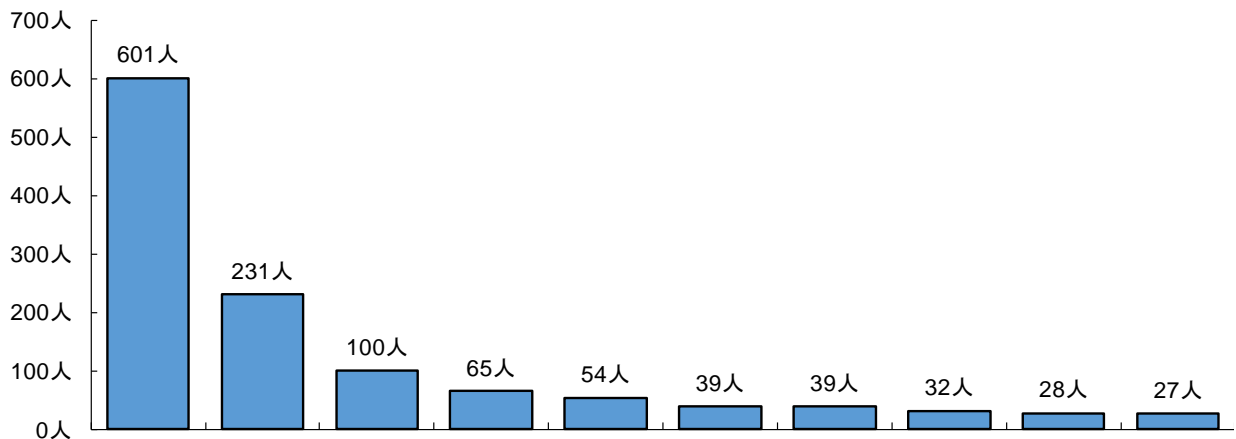


(番外編) 夏が似合うアーティスト

夏といえば、やっぱり「サザンオールスターズ」!

- 夏が似合うアーティストについて質問したところ、「サザンオールスターズ」が全体でのトップになりました。全年齢層でトップであり、まさに夏を思い出す国民的なアーティストといえるのでしょうか。
- 2位は「TUBE」となりました。特に30代以降の全年齢層で2位を獲得しています。数々の夏のヒット曲とさわやかに活動するイメージが高い人気につながったのかもしれません。
- 3位は20代・30代を中心に支持を得た「湘南乃風」です。続いて「ゆず」「井上陽水」と、夏のヒット曲を思い出すアーティストが続きます。

■夏が似合うアーティスト (1つのみ回答)



	サザンオールスターズ	TUBE	湘南乃風	ゆず	井上陽水	あいみょん	米津玄師	いきものがかり	aiko	B'z
全体順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	6位	8位	9位	10位
20代順位	1位	4位	2位	3位	9位	5位	10位	12位	10位	12位
30代順位	1位	2位	3位	4位	13位	9位	10位	7位	5位	10位
40代順位	1位	2位	4位	3位	12位	9位	5位	7位	9位	6位
50代順位	1位	2位	4位	6位	3位	5位	10位	22位	16位	6位
60代順位	1位	2位	6位	4位	3位	7位	5位	7位	17位	12位
70代順位	1位	2位	4位	5位	3位	13位	5位	5位	18位	13位

以上